

土木工事（下水道管きょ）検査書類作成要領

平成 21 年 10 月

横浜市環境創造局

1	検査に必要な書類一覧表	3
2	施工計画書作成の要点と例	4
3	監督員指示書について	17
4	使用材料承諾願（例）	18
5	使用材料数量表（例）	19
6	工事出来高数量計算書について	20
7	出来形管理関係	21
	(1) 出来形管理図	
	ア 管きょ工（例）	22
	イ 基礎工（例）	23
	ウ 人孔築造工（例）	24
8	品質管理関係	25
	(1) レディーミクストコンクリートの品質管理表（例）	26
	(2) アスファルト混合物温度管理表（例）	27
9	発生土・廃材関係書類について	28
10	工事旬報について（例）	30
11	材料納入集計表（各材料伝票の頭につける）（例）	32
12	検査に必要な図面について	33

1 検査に必要な書類一覧表

項目	関係図書等	内容	摘要
一般事項	設計図書 施工計画書 実施工程表 監督員指示書 工事記録(打ち合わせ記録等) 工事数量計算書 使用材料承諾書 使用材料数量表 各種配合設計書・成績表等 検査に必要な図面(竣工図等)	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書との内容の整合確認。 工程管理状況、工程進捗状況の確認 立会、指示、承諾、協議事項等の処理内容を確認。 	<ul style="list-style-type: none"> 検査基準 土木共通仕様書 下水道工事仕様書 特記仕様書
出来形管理	出来形管理表等 検査合格判定表(出来形) 工事記録写真	<ul style="list-style-type: none"> 出来形管理状況、施工処置状況を確認し合否を判定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 出来形管理基準
品質管理	品質管理表等 検査合格判定表(品質) その他管理データ	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理状況、試験実施状況を確認し合否を判定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理基準
その他	発生土・廃材・産廃の処理 工事旬報 各種伝票(材料納入集計表) 工事写真 施工体制 安全管理 イメージアップ	<ul style="list-style-type: none"> 書類の提出、整理状況編集状況 撮影箇所及び頻度、整理、編集状況 施工体制の提出、状況 交通保安施設の整備、交通整理の状況 安全管理施設の整備、管理状況 現場安全管理状況 イメージアップ状況 	<ul style="list-style-type: none"> 設計図書 土木共通仕様書、下水道工事仕様書、特記仕様書 写真管理基準 施工体制台帳

2 施工計画書作成の要点と例

施工計画書は請負人が実施する工事の手法の概要を監督員に知らしめることにより円滑な工事の促進を図るもので、土木工事共通仕様書の1-1-7施工計画書で規定しており次の事項について記載する。

- (1) 工事概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 安全管理（安全訓練等の実施を含む）
- (5) 指定機械・船舶
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械，仮設備計画，工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 緊急時の体制及び対応
- (10) 交通管理
- (11) 環境対策
- (12) 現場作業環境の整備（建設現場のイメージアップ計画を含む）
- (13) 再生資源の利用の促進
- (14) その他

※ 作成上の注意

- 1 工事の種類、規模、工期等により(1)～(14)について必要のないものは省略することができる。
- 2 重要な変更及び新工種等が生じた場合は、変更施工計画書を作成して提出する。
- 3 (例)は標準的なものであり、内容に応じて様式を工夫して作成してよい。

(例)

受取印

施 工 計 画 書

工 事 名

〇〇処理区〇〇地区下水道整備工事

平成〇〇年〇〇月

〇〇建設株式会社

目 次

- 1 工事概要
- 2 現場組織表
- 3 使用機械
- 4 使用材料
- 5 施工方法
- 6 施工管理計画
- 7 緊急時の体制
- 8 交通管理
- 9 安全管理
- 10 仮設備計画
- 11 環境対策
- 12 イメージアップ計画
- 13 再生資源活用計画
- 14 工程表
- 15 その他

1 工 事 概 要 (例)

工 事 名

〇〇処理区〇〇地区下水道整備工事

工事場所

〇〇区〇〇町〇〇番地先

工 期

自 平成〇〇年〇〇月〇〇日

至 平成〇〇年〇〇月〇〇日

請負金額

¥

円

発 注 者

横浜市環境創造局〇〇部〇〇課

監 督 者

横浜市〇〇土木事務所

請 負 人

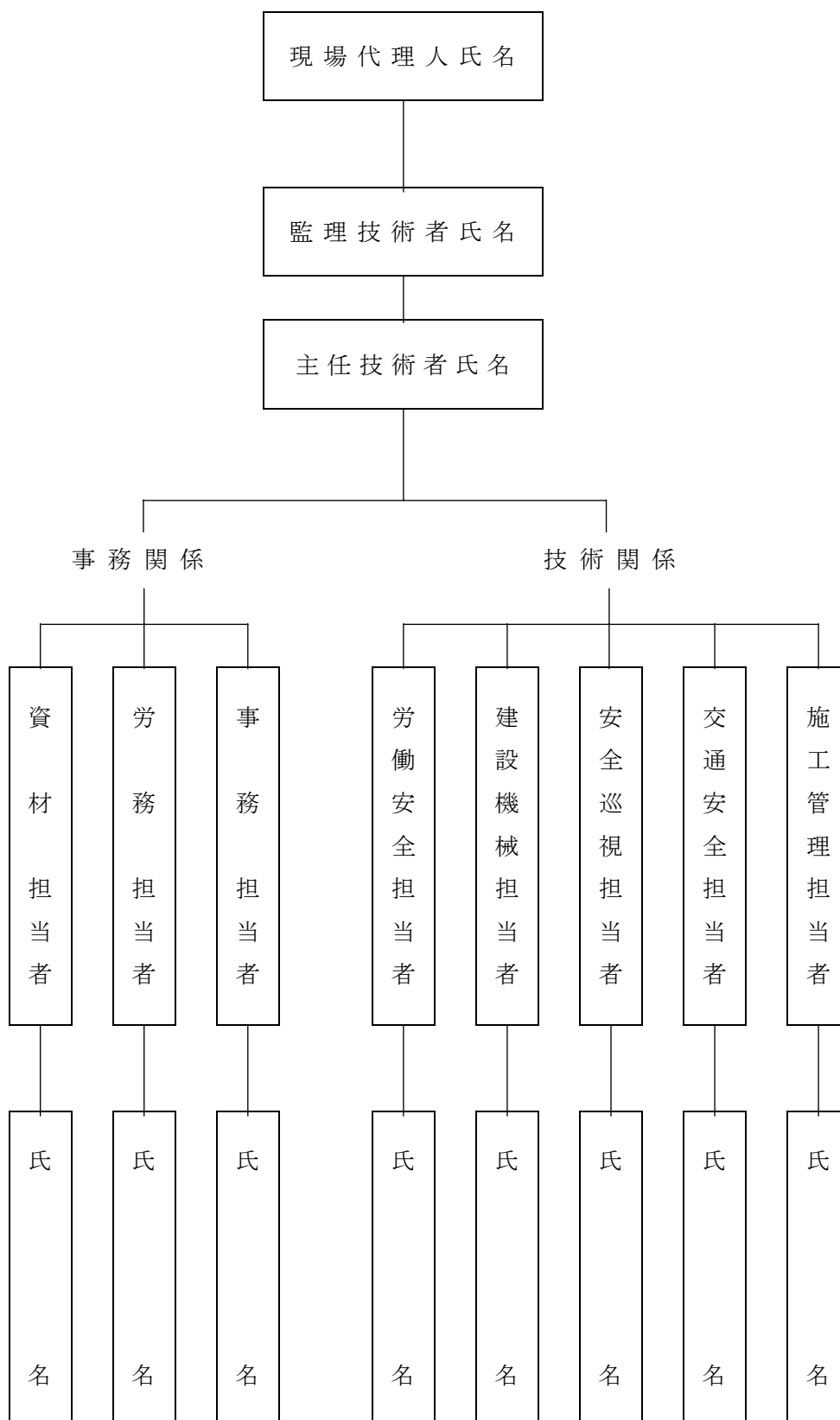
〇〇建設株式会社

工 事 内 容 (例)

工 種	細 別	単 位	数 量	摘 要
準 備 工				
舗装切断工	As t=10 cm	m		
舗装版取壊し工	As t=10 cm 人カ	m ²		
土 工・運 搬 工				
掘 削 工	0.35BH ヲキ	m ³		
〃	ヲキ床堀	m ³		
仮設工		m		
管布設工	360° 砂基礎	m		
埋め戻し工	人カ 改良土	m ³		
発生土運搬工	2t・2 km 10t・10 km	m ³		
廃材運搬工	As 2t・2 km 10t・10 km	m ³		
舗 装 工(車 道)		m ²		

※ 細別については、請負人の施工する内容で記入する。

2 現場組織表（例）



3 使用機械（例）

機 械 名	規 格	台 数	備 考
バックホウ	0.6 m ³	1	低騒音型
ジャンボブレーカ	0.6 m ³	1	〃
マカダムローラ	10～12 t	1	〃
Asフィニッシャ	2.4～5 m級	1	〃
トラッククレーン	○t吊り	1	

※ 設計図書に指定された機械はそのまま記入し、その他については請負人が使用する機械を記入する。

4 使用材料

使用材料承諾願による。

5 施工方法（要点）

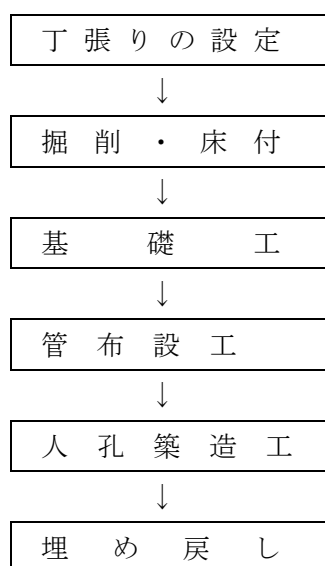
施工方法で記載すべき内容としては下記のものがある。

- (1) 準備に関する事項
- (2) 関係法規等の制約条件で重要なもの（作業時間、交通規制等）
- (3) 「工種」ごとの作業手順、施工実施上の管理項目等
- (4) 指定仮設、または重要な仮設工に関するもの
- (5) 仮置場等の位置、構造

「工種」の記載に当たっては原則として作業手順、施工実施上の管理項目についての要点を簡潔に記載する。ただし、下記事項については現場条件を考慮して「工種」ごとに施工条件、作業手順、使用機械、施工実施上の管理項目等について具体的に記載する。また、除草等の軽微なものは省略できる。

- (1) 設計図書で指定された工法
- (2) 土木工事共通仕様書に記載されていない特殊工法
- (3) 施工条件明示項目で、その対応が必要とされてる事項
- (4) 特殊な立地条件での施工や、関係機関及び第三者対応が必要とされる施工

（例）



指定仮設又は重要な仮設工についても上記に準じ記載を行う。

6 施工管理計画 (例)

現場においては、起終点、変化点ごと、または人孔にあつては全数の管理を行いそのうちから検査に必要な管理の位置は次により実施し、出来形図・出来形管理表等を作成し、工事写真を撮影します。

出来形管理・写真管理 (例)

工 種	測定項目	測定基準	写真管理位置
管路土工	基準高 幅	マンホール間ごと 1箇所	各1枚
管基礎工	基準高 幅 厚さ	各マンホール間の 中央及び両端部	マンホール間ごと 各1枚
人孔築造工	基準高 幅 厚さ	全数	1施工箇所につき1回

~~~~~  
\* 詳細については土木工事（下水道）検査基準による。

### 品質管理

- (1) アスファルト合材温度管理を実施します。
- (2) レディーミクストコンクリート（スランプ、空気量、塩分含有量、圧縮強度）

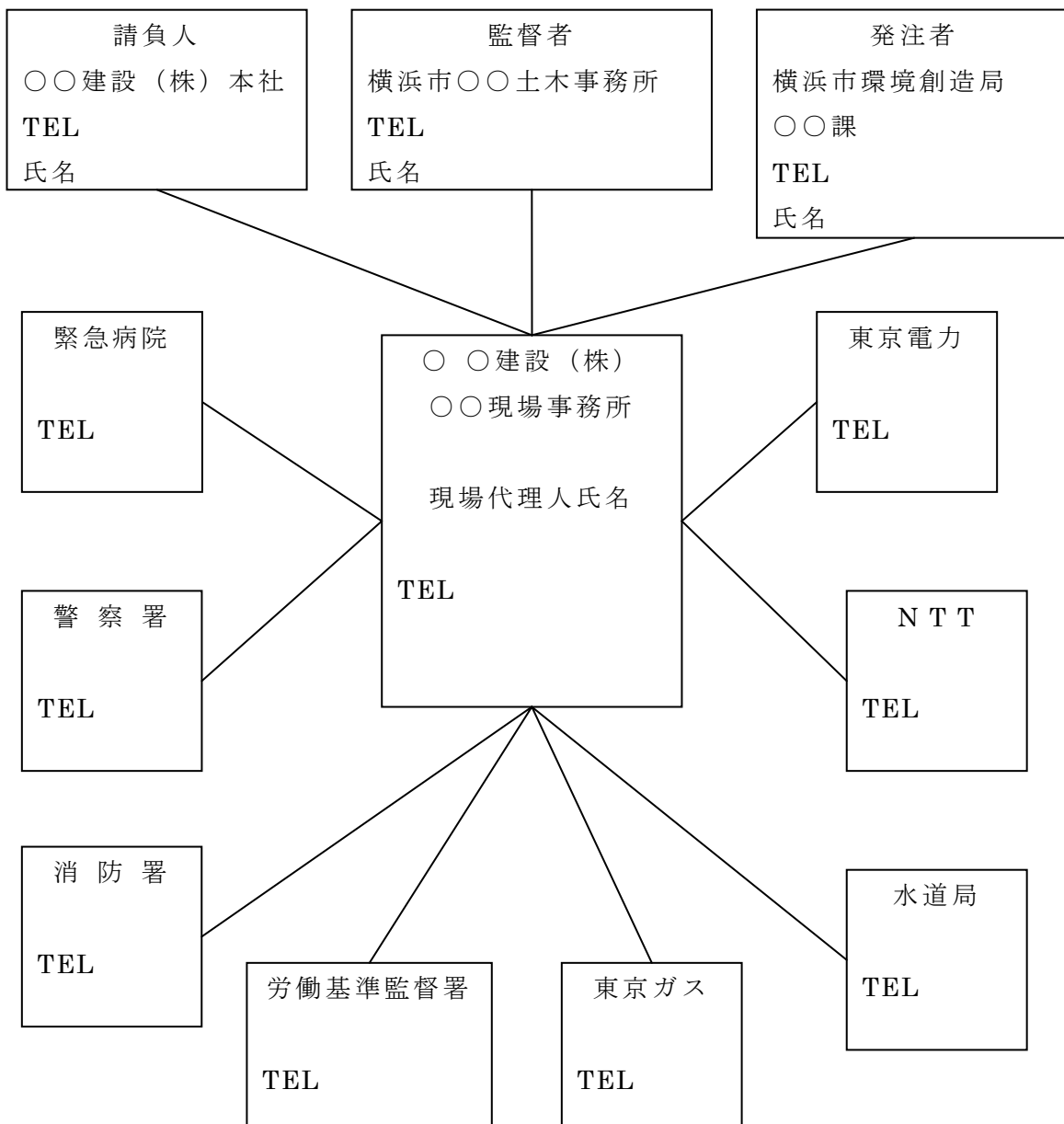
○ 回

## 7 緊急時の体制 (例)

大雨、強風等の異常気象で、災害発生のおそれがある場合には工事を中止し、現場の整理を行います。必要に応じて現場内のパトロールを行い警戒に当たります。

なお、緊急の連絡は次の通りです。

緊急連絡系統図



## 8 交通管理（要点）

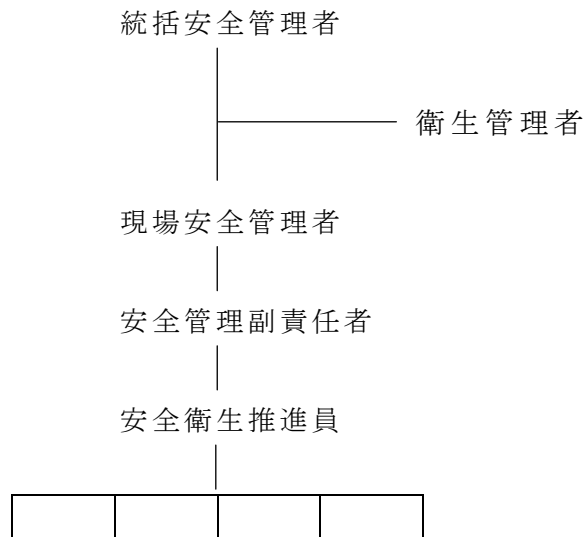
- (1) 工事に伴う交通処理及び交通対策については、道路協議書を遵守する。
- (2) 保安施設設置図を必ず添付する。  
(迂回路を設ける場合には、迂回路の図面及び保安施設、案内標識の配置図面並びに交通整理員等の配置について記載する)

## 9 安全管理（要点）

安全管理に必要なそれぞれの責任や組織づくり、活動方針を記載する。

- (1) 工事安全管理対策
  - ア 安全管理組織（現場パトロールの体制及び保安要員）
  - イ 危険物を使用する場合は、保安及び取り扱いについて
  - ウ その他必要事項
- (2) 第三者施設への安全管理対策  
家屋、商店、鉄道、ガス、電気、電話、水道等の第三者施設と接近して工事を行う場合の安全対策
- (3) 局地的な大雨に対する下水道管きょ内工事等の安全管理計画
  - ア 現場特性の事前把握
  - イ 工事等の中止基準・再開基準の設定
  - ウ 迅速に退避するための対応
  - エ 日々の安全管理の徹底
- (4) 工事安全教育及び訓練についての活動計画  
安全管理活動として実施予定のものについて、安全訓練等の具体的な計画、参加予定者、開催頻度等を記入する。  
安全・訓練等の実施状況の記録及び報告

(例) 工事安全管理対策



## 10 仮設備計画 (要点)

工事全体に共通する仮設備の配置計画等について、位置図、概略図等を用いて具体的に記載する。

工事に直接関係する仮設工、工事用道路の直接仮設備は施工方法で記載し、ここでは下記の間接的設備について記載する。

- (1) 監督員詰所、現場事務所、作業員宿舍、倉庫等の仮設建物
- (2) 材料、機械等の仮置場
- (3) 工事施工に必要なプラント等の機械設備
- (4) 運搬路（仮道路、仮橋、現道補修等）
- (5) 仮排水
- (6) 工事標示板、安全看板、立入防止柵、安全管理に関する仮設備
- (7) その他

## 11 環境対策 (要点)

近隣の住宅、病院、学校等の環境の保全のための対策について必要により記載する。

- (1) 発生土、廃材運搬経路図を必ず添付する。
- (2) 騒音、振動対策
- (3) 水質汚濁
- (4) ごみ、ほこりの処理
- (5) 苦情等の処理
- (6) 事業損失防止対策（家屋調査地下水の観測等）
- (7) その他

## 12 イメージアップ計画 (要点)

イメージアップに対する具体的な実施内容について記載する。

- (1) イメージアップの実施内容

監督員と協議して地域との相互理解、労働環境の改善等について状況に合わせた創意工夫を発揮し、適正なイメージアップ計画を策定する。

イメージアップは、発注者及び請負人が一体となって行うものであるため請負人側もある程度負担する気持ちがないと目的は達成できません。

- (2) イメージアップ (例)

ア 工事区域が移動する下水道工事では、現場の美化及び作業員の厚生面に重点をおいた。(現場周辺の清掃、宿舍の改善、現場研修会等)

イ 短期間の工事では、キャンピングカー等により休憩場所を確保した。

### 13 再生資源活用計画（要点）

資源の有効な利用の促進に関する法律第10条関係省令第8条第1項及び法律第18条関係省令第7条第1項に定める規模以上の場合、計画書及び実施書の写しを添付する。

- (1) 再生資源利用計画書（実施書）
- (2) 再生資源利用促進計画書（実施書）

### 14 工程表（要点）

- (1) 工事内容に応じた方式（ネットワーク又は、バーチャート等）により計画工程表を作成する。
- (2) 工事進捗と共に実施工程表を別途作成する。（計画工程表に実施工程を朱書きしてもよい）

### 15 その他

その他重要な事項について、必要により記載する。

### 3 監督員指示書について

監督員の指示の内容にはいろいろなケースが考えられるが、ここでは工事の契約内容が変わる設計変更や、土木工事施工管理基準等に基づく指示のことである。

次のような場合には、監督員から指示書を受け取り検査時に添付すること。

- (1) 工事の契約内容が変わる場合  
工種、形状、構造、工法、数量等の変更は、指示書を必ず受け取ること。
- (2) 土木工事施工管理基準に基づく場合(監督員から任意の位置を指示されたとき)
- (3) 土木工事施工管理基準等に管理の方法が明記されていない場合  
特記仕様書等でも管理方法が明記されていない場合は、監督員と協議し、その管理方法について指示を受けるか、施工計画書に明記する。

## 4 使用材料承諾願（例）

平成 年 月 日

横浜市 ○ ○ 土木事務所  
監督員 様

請負人 ○ ○ ○ 建設（株）  
現場代理人 ○ ○ ○ ○ 印

工事名 \_\_\_\_\_

次の材料を使用したいので承諾願います。

| 材 料 名         | 規 格              | 生 産 社 名 (会社名及び工場又は産地) | 承 諾 方 法 |
|---------------|------------------|-----------------------|---------|
| 生コンクリート (高炉)  | 18-8 W/C 比 60%以下 | 〇〇コンクリート(株) 〇〇工場      | 配合報告書   |
| 生コンクリート (高炉)  | 24-8 W/C 比 55%以下 | 〇〇コンクリート(株) 〇〇工場      | 配合報告書   |
| 粒度調整砕石        | M-40             | 〇〇興産(株) 〇〇市 〇〇産       | 試験報告書   |
| アスファルト合材      | 密粒度(13)          | 〇〇道路(株) 〇〇工場          | 認 定 書   |
| 再生アスファルト合材    | 粗粒度(20)          | 〇〇道路(株) 〇〇工場          | 認 定 書   |
| 塩ビ管           | φ 250～φ 400      |                       | 試験報告書   |
| 組立人孔          | 第〇種              | 〇〇コンクリート              | 試験報告書   |
| 切 込 砕 石       | C-40             | 〇〇興産(株) 〇〇市 〇〇産       | 試験報告書   |
|               |                  |                       |         |
| 仮 設 材 ( H形鋼 ) | H-300            |                       |         |
| ( 鋼矢板 )       | SP-Ⅲ型            |                       |         |
|               |                  |                       |         |
|               |                  |                       |         |
|               |                  |                       |         |
|               |                  |                       |         |

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

上記の使用材料を承諾します。

平成 年 月 日  
監督員 印

注

- (1) 工事に使用する材料は、使用に先立ち品名、製造会社、規格証明書、品質試験成績表、その他品質を判定できる資料を監督員へ提出する。  
なお、汎用性のあるものについては、試験成績表等の提出を省略できる。
- (2) 仮設材料は、主な材料名及び規格のみを記入する。
- (3) 材料に変更がある場合には、その都度提出する。
- (4) 現場代理人、監督員の印は私印を使用する。

| 総括監督員 | 主任監督員 | 担 当 監 督 員 |
|-------|-------|-----------|
|       |       |           |

## 5 使用材料数量表（例）

| 工 事 名       |                 |                |       |                     |
|-------------|-----------------|----------------|-------|---------------------|
| 請 負 人       |                 |                | 現場代理人 | 印                   |
| 材 料 名       | 規 格             | 単 位            | 使用数量  | 備 考                 |
| 生コンクリート（高炉） | 18-8 W/C 60%以下  | m <sup>3</sup> | 32.5  |                     |
| 生コンクリート（高炉） | 24-8 W/C 55%以下  | m <sup>3</sup> | 155.0 |                     |
| 粒度調整砕石      | M-40            | m <sup>3</sup> | 62.4  |                     |
| アスファルト合材    | 密粒度(13)         | t              | 51.1  |                     |
| 再生アスファルト合材  | 粗粒度(20)         | t              | 53.5  |                     |
| 歩車道境界ブロック   | 150/170×200×600 | 本              | 90    |                     |
| コンクリート積ブロック | 35-A種           | 個              | 390   | 7.4個/m <sup>2</sup> |
| 切 込 砕 石     | C-40(基礎用)       | m <sup>3</sup> | 17.0  |                     |
| 切 込 砕 石     | C-40(路盤用)       | m <sup>3</sup> | 92.1  |                     |
| 塩ビ管         | φ250            | 本              | 90    | L = 4 m             |
| 組立人孔        | 第○種             | 組              | 12    |                     |
|             |                 |                |       |                     |
|             |                 |                |       |                     |

- (1) 使用数量は、納入伝票の合計を記入する。
- (2) 数量は小数点以下1位（2位を四捨五入）まで記入する。
- (3) 現場代理人の印は、私印を使用する。

## 6 工事出来高数量計算書について

- (1) 請負人が作成する。
- (2) 設計計算書と同一でも良いが、請負人の名前で必ず添付する。
- (3) 工事出来形図の実測値と照合し整合性を図ること。

## 7 出来形管理関係

### (1) 出来形管理表

ア 管きょ工 (例)

イ 人孔築造工 (例)







## 8 品質管理関係について

### (1) 各種品質管理表

## レディーミクストコンクリートの品質管理表

工事名 \_\_\_\_\_

【配合設計】

呼び名 : 高炉 24-8-20-BB \_\_\_\_\_

水セメント比 55.0%, 細骨材比46.0%, 塩化物含有量0.3kg/m<sup>3</sup>以下 \_\_\_\_\_

| 打 設 日                                        | 1月8日 | 1月11日 |      |  |  |  | 備 考       |
|----------------------------------------------|------|-------|------|--|--|--|-----------|
| ス ラ ン プ                                      | 8.0  | 8.2   |      |  |  |  |           |
| 空 気 量                                        | 4.5  | 5.0   |      |  |  |  |           |
| 塩化物含有量                                       | 0.03 | 0.03  |      |  |  |  |           |
| σ 7 圧縮強度                                     | 18.0 | 19.0  |      |  |  |  |           |
| σ 28 圧縮強度                                    | 26.0 | 27.0  |      |  |  |  |           |
| スランプ<br>[cm]<br><br>(例)                      | 10.0 |       |      |  |  |  | 8cm±2.5cm |
|                                              | 9.0  |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 8.0  | 8.0   | 8.2  |  |  |  |           |
|                                              | 7.0  |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 6.0  |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
| 空 気 量<br>[%]<br><br>(例)                      | 5.5  |       |      |  |  |  | 4.5%±1.5% |
|                                              | 5.0  |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 4.5  | 4.5   | 5.0  |  |  |  |           |
|                                              | 4.0  |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 3.5  |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
| 塩化物含有量<br>[kg・m <sup>3</sup> ]<br><br>(例)    | 0.04 |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 0.03 | 0.03  | 0.03 |  |  |  |           |
|                                              | 0.02 |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
| σ 7 圧縮強度<br>[N/mm <sup>2</sup> ]<br><br>(例)  | 21   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 19   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 17   | 18.0  | 19.0 |  |  |  |           |
|                                              | 15   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 13   |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |
| σ 28 圧縮強度<br>[N/mm <sup>2</sup> ]<br><br>(例) | 29   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 27   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 25   | 26.0  | 27.0 |  |  |  |           |
|                                              | 23   |       |      |  |  |  |           |
|                                              | 21   |       |      |  |  |  |           |
|                                              |      |       |      |  |  |  |           |

8 (2) (例)

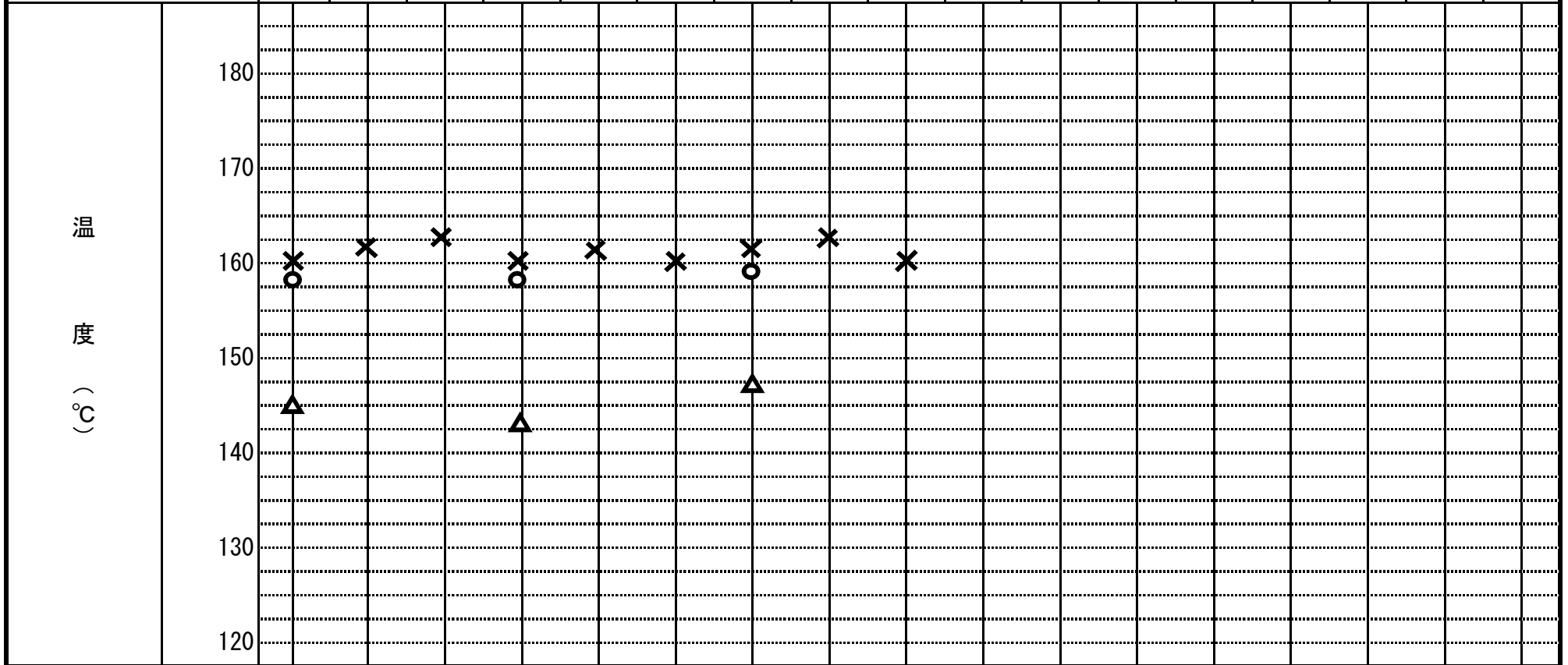
アスファルト混合物温度管理表

工事名

混合物の種類 密粒度 13mm

最適締固め温度； 配合設定温度 142℃～147℃

|   |   |      |   |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |  |  |  |  |  |  |
|---|---|------|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|--|--|--|--|--|
| 月 | 日 | 8/29 |   |     |     |     |     |     |     |     |     |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 台 | 数 | 1    | 2 | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   |     |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 出 | 荷 | 温    | 度 | 160 | 161 | 162 | 160 | 161 | 160 | 161 | 162 | 160 |  |  |  |  |  |  |  |
| 到 | 着 | 温    | 度 | 158 |     |     | 157 |     |     | 159 |     |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 転 | 圧 | 温    | 度 | 145 |     |     | 143 |     |     | 147 |     |     |  |  |  |  |  |  |  |



## 9 発生土・廃材関係書類について

### (1) 指定処分

#### ア 建設発生土

(ア) 副申書

(イ) 料金納入通知書・還付金領収書

(ウ) 集計表(設計数量と搬入整理券の合計数量が確認できること。

また、合併、継続工事等は全体の数量が確認できること。)

(エ) 搬入整理券(半券)

(オ) 土砂検定試験表(1000m<sup>3</sup>以上)

※ 運搬経路図は施工計画書に添付すること。

#### イ 建設廃材(A s 殻、C o 殻、現場発生路盤材)

(ア) 廃材搬入利用申込み書

(イ) 集計表(設計数量と搬入数量が確認できること。

また、合併、継続工事等は全体の数量が確認できること。)

(ウ) 廃材検収伝票

※ 運搬経路図は施工計画書に添付すること。

### (2) 確認処分

#### ア 建設発生土・産業廃棄物(泥水、その他)

(ア) 確認処分届

(イ) 搬出記録簿

(ウ) 搬入証明書(受入先が発行した搬入整理券等)

※ 運搬経路図は施工計画書に添付する。

泥 水・・・含水率が高く粒子が微細で泥状のもの。

廃ベントナイト泥水・泥状土・リバーサーキュレーション泥水等

#### イ 搬出記録簿

別添のとおり(参考)

# 搬出記録簿

|       |                      |       |
|-------|----------------------|-------|
| 工事名   |                      | 合 計   |
| 種 別   | 発生土・産業廃棄物(泥水・その他( )) | t車 台  |
| 処分先   |                      | t車 台  |
| 請 負 人 |                      | 現場代理人 |

| 番号 | 年月日 | 車両番号 | 車種(t) | 番号  | 年月日 | 車両番号 | 車種(t) |
|----|-----|------|-------|-----|-----|------|-------|
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       |     |     |      |       |
|    |     |      |       | 小 計 |     | t車   | 台     |
|    |     |      |       |     |     | t車   | 台     |

※ この様式例は、確認処分用です。

## 1 0 工事旬報について

記入例



# 1 1 材料納入集計表について (例)

| 材 料 名 | 規 格   |         |     | 単 位     | 使 用 数 量 | 備 考     |     |
|-------|-------|---------|-----|---------|---------|---------|-----|
|       |       |         |     |         |         |         |     |
| 工 事 名 |       |         |     |         |         |         |     |
| 請 負 人 |       |         |     | 現場代理人 印 |         |         |     |
| 納入年月日 | 納 入 量 | 累 計 数 量 | 備 考 | 納入年月日   | 納 入 量   | 累 計 数 量 | 備 考 |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |
|       |       |         |     |         |         |         |     |

- (1) 本表は、必要に応じて添付し、伝票の前につける。
- (2) 現場代理人の印は、私印を使用すること。

## 1 2 検査に必要な図面について

- (1) 平面図（工種を色分けしたもの）
- (2) 縦断図
- (3) 横断図
- (4) 構造図
- (5) 求積図
- (6) 仮設図
- (7) 配筋図
- (8) 出来形図（1，2，3，4等の図面に朱書きしたもの）
- (9) 管理位置図（出来形管理，品質管理基準による）
- (10) 保安施設設置図
- (11) その他

※ 検査に必要な図面は，設計図書にある図面  
を利用し(社印)は不要である。